



奈良県感染症発生動向調査還元情報 (週報)

奈良県感染症情報センター

(奈良県保健研究センター内) Nara IDSC

今週の概要

- 第 18 週の感染症情報
- 全数報告対象感染症発生状況 (4 月分)

第 18 週の感染症情報(4 月 29 日(月)~5 月 5 日(日))

奈良県および医療圏別発生状況 (奈良県上位 5 疾患) (5 週前からの動向)

順位	疾患	定点当り	奈良県	北部	中部	南部
1	感染性胃腸炎	4.14	→~↓	→~↓	→~↓	↓
2	インフルエンザ	1.47	→~↓	→	↓	→~↓
3	水痘	0.77	→	→	↓	↑↑
4	咽頭結膜熱	0.57	↑	→	↑	↑
5	A 群溶連菌咽頭炎	0.51	→~↓	→~↓	→~↑	↓

全県の動きと目立って異なる推移 (定点当りの変化程度で実数ではない) を太い矢印で示す。

※週データに一部追加がありましたので、定点当りの数値を訂正しています。

県北部地区概況 報告数は 138 例で、前週報告の 195 例から減少。上位 5 位疾患は、①感染性胃腸炎、②インフルエンザ、③水痘、④A 群溶連菌咽頭炎、⑤咽頭結膜熱の順。インフルエンザの報告数 (45 例) は、横ばい。咽頭結膜熱の報告数 (4 例) は、ほぼ横ばい。感染性胃腸炎の報告数 (62 例) は、減少。A 群溶連菌咽頭炎の報告数 (8 例) も、減少。水痘の報告数 (15 例) は、やや減少。また、インフルエンザ定点からの報告は、奈良市 HC 管内 ; 25 例、郡山 HC 管内 ; 20 例の計 45 例、定点当たりの報告数は 1.67 で横ばい状態。奈良市 HC および郡山 HC 両管内基幹定点と眼科定点からの報告は、すべてなかった。 (村井 記)

県北部外来状況 気温の変化が激しいせいか様々な感染症が混在している。インフルエンザ、RS ウイルス感染症がまだあるかと思うと手足口病や咽頭結膜熱がみられ、感染性胃腸炎はロタウイルス、ノロウイルス、アデノウイルス、細菌性などバラバラである。 (矢追 記)

県中部地区概況 報告数は 137 例で、前週報告の 139 例とほぼ横ばい。上位 5 位疾患は、①感染性胃腸炎、②インフルエンザ、③咽頭結膜熱、④A 群溶連菌咽頭炎、⑤水痘の順。咽頭結膜熱の報告数（13 例）は、増加。感染性胃腸炎の報告数（70 例）は、やや増加。A 群溶連菌咽頭炎の報告数（10 例）も、やや増加。インフルエンザの報告数（31 例）は、減少。水痘の報告数（6 例）は、やや減少。また、インフルエンザ定点からの報告は、桜井 HC 管内；8 例、葛城 HC 管内；23 例の計 31 例、定点当たりの報告数は 1.41 で前週（2.73）より減少した。

眼科定点からの報告が、桜井 HC 管内より流行性角結膜炎；1 例、葛城 HC 管内より急性出血性結膜炎；1 例と各々あった。基幹定点からの報告は、桜井 HC および葛城 HC 両管内共になかった。（村井 記）

※週データに一部追加がありましたので、コメントの数値を訂正しています。

県中部外来状況 外来数は連休明けで増加。発熱の例が多いが、アデノ様、扁桃腺炎など種々。インフルエンザはなかった。乳児の咳、ゼロゼロの例が多いが RS は陰性。感染性胃腸炎はノロ様の嘔吐があるが、ロタは今週に入って減少した。水痘は減少。手足口病、伝染性紅斑が 1 例ずつ。A 群溶連菌感染症はなかった。ヘルパンギーナもまだない。（岡本 記）

県南部地区概況 報告数（第 17 週→第 18 週）は 47 例→30 例と減少。報告のあった疾患は、①感染性胃腸炎（33 例→13 例）、②水痘（0 例→6 例）、③インフルエンザ（7 例→5 例）、④咽頭結膜熱（3 例→3 例）、⑤突発性発疹（3 例→2 例）、⑥手足口病（0 例→1 例）であった。（柳生 記）

県南部外来状況 第 17 週は前週に続き保育所児を中心にロタおよびノロ疑いの胃腸炎が多く見られ、中にはアデノの例もあった。第 18 週はゴールデンウィークの為 2 日間のみ診療であったが、やはり第 17 週に続き感染性胃腸炎がやや多かった。ロタは発熱や嘔吐症状の強い例が多くなった感。手足口病も 1 例あった。第 17 週ではまだ僅かにインフルエンザ B 型があった。第 18 週では認めなかったが、今週また中学生で B 型が 1 例あった。第 17 週でヒトメタニューモウイルス感染症が複数の保育所で見られ、その後も一部の保育所では 1、2 歳児クラスなどで流行しているように見受けられる。小学生の兄弟や、母親への感染例もあった。A 群溶連菌咽頭炎もあり。頸部リンパ節炎の著明な例もあった。水痘、流行性耳下腺炎は認めず。（山本 記）

感染症情報センターホームページアドレス

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm>

【全数把握対象感染症発生状況（平成 25 年 4 月）】

平成 25 年 4 月に奈良県内の保健所に届出のあった全数把握対象感染症は、以下のとおりです。

4 月報告患者数（平成 25 年 5 月 10 日現在）

類型	疾患名/保健所名	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	計
2 類	結核	13	10	7	4			34
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	1						1
5 類	アメーバ赤痢		2		1			3
5 類	後天性免疫不全症候群			1				1
5 類	ジアルジア症		1					1
5 類	破傷風			1				1
5 類	風疹	9	5	2	8			24

